

### 一体的空間の扱いについて

間仕切り壁や扉等がなく、水平方向及び垂直方向に空間的に連続する場合は、ひとつの室とみなして床面積を算出する。また、吹抜け等に面して開放された空間についても、当該吹抜け等が存在する「主たる居室」、「その他の居室」又は「非居室」と一体であると判断し、床面積を算定することとする。

なお、「主たる居室」と空間的に連続する「その他の居室」及び「非居室」は「主たる居室」に含めることとし、「その他の居室」と空間的に連続する「非居室」は「その他の居室」に含めることとして床面積を算出する。

「その他の居室」が複数あり、いずれかの室に暖房設備機器等を設置する場合は、その設備機器を選択すること。

#### 暖房設備機器等の選択肢(居室を暖房する方式)

(上段:主たる居室の運転方法 下段:その他の居室の運転方法)

|              |               | その他の居室に設置する機器 |           |          |           |               |          |            |
|--------------|---------------|---------------|-----------|----------|-----------|---------------|----------|------------|
|              |               | 電気蓄熱暖房器       | パネルラジエーター | 温水床暖房    | ファンコンベクター | ルームエアコンディショナー | FF暖房機    | 電気ヒーター式床暖房 |
| 主たる居室に設置する機器 | 電気蓄熱暖房器       | 連続<br>連続      | 連続<br>連続  | 連続<br>連続 | 連続<br>間歇  | 連続<br>間歇      | 連続<br>間歇 | 連続<br>間歇   |
|              | パネルラジエーター     | 連続<br>連続      | 連続<br>連続  | 連続<br>連続 | 連続<br>間歇  | 連続<br>間歇      | 連続<br>間歇 | 連続<br>間歇   |
|              | 温水床暖房         | 連続<br>連続      | 連続<br>連続  | 連続<br>連続 | 間歇<br>間歇  | 間歇<br>間歇      | 間歇<br>間歇 | 間歇<br>間歇   |
|              | ファンコンベクター     | 間歇<br>連続      | 間歇<br>連続  | 間歇<br>間歇 | 間歇<br>間歇  | 間歇<br>間歇      | 間歇<br>間歇 | 間歇<br>間歇   |
|              | ルームエアコンディショナー | 間歇<br>連続      | 間歇<br>連続  | 間歇<br>間歇 | 間歇<br>間歇  | 間歇<br>間歇      | 間歇<br>間歇 | 間歇<br>間歇   |
|              | FF暖房機         | 間歇<br>連続      | 間歇<br>連続  | 間歇<br>間歇 | 間歇<br>間歇  | 間歇<br>間歇      | 間歇<br>間歇 | 間歇<br>間歇   |
|              | 電気ヒーター式床暖房    | 間歇<br>連続      | 間歇<br>連続  | 間歇<br>間歇 | 間歇<br>間歇  | 間歇<br>間歇      | 間歇<br>間歇 | 間歇<br>間歇   |

※暖房設備機器および放熱器を設置する室と設置しない室がある場合

「その他の暖房設備機器」または「暖房設備機器または放熱器を設置しない」を選択した場合には、地域に応じて下表の機器が想定される。

| 地域区分 | 評価において想定する機器              |  |
|------|---------------------------|--|
|      | 戸建住宅<br>(主たる居室/その他居室)     |  |
| 1地域  | 温水暖房用パネルラジエーター<br>(石油熱源機) |  |
| 2地域  | 温水暖房用パネルラジエーター<br>(石油熱源機) |  |
| 3地域  | FF暖房機                     |  |
| 4地域  | FF暖房機                     |  |
| 5地域  | ルームエアコンディショナー             |  |
| 6地域  | ルームエアコンディショナー             |  |
| 7地域  | ルームエアコンディショナー             |  |
| 8地域  | (設置しない)                   |  |

※複数台の暖房用熱源機を設置する場合

異なる種類の温水暖房用熱源器を複数設置する場合は、コージェネレーションを設置する場合はコージェネレーションを選択し、それ以外の場合は、下表に示す評価の優先順位の最も高い機器により評価すること。

温水暖房用熱源機の評価の順位

| 評価の優先順位 | 熱源機の種類       |
|---------|--------------|
| 1       | 電気ヒーター式熱源機   |
| 2       | 石油熱源機        |
| 3       | ガス従来型熱源機     |
| 4       | ガス潜熱回収型熱源機   |
| 5       | 電気ヒートポンプ式熱源機 |

※ガス従来型熱源機、ガス潜熱回収型熱源機については、給湯・暖房併用機の場合もありうる。

※敷設立に関する記

| 入力・選択項目 | 選択の条件、詳細入力項目  |
|---------|---|
| 敷設率     | 床暖房を設置する居室における床暖房パネルの敷設面積を当該居室の床面積で除した値。<br>「その他の居室」では、床暖房を設置する室について計算する。 |

### 1) 熱交換型換気設備について

当該住宅に、熱交換型換気設備を設置する場合に、「熱交換型換気を採用する」を選択する。

その際、すべての全熱換気設備において、「1有効換気量率 85%以上、かつ温度交換効率 65%以上であること」あるいは「2補正温度交換効率 58.8%以上であること」が条件である。

※有効換気量率

有効換気量率は、JRA 4056-2006 全熱交換器有効換気量試験方法に則って計測された有効換気量の給気量に対する比率のことである

※温度交換効率は、JIS B 8628

全熱交換器に規定された計測方法に則って計測された外気乾球温度、給気乾球温度及び還気乾球温度を用いて下式により算出された値である。

※補正温度交換効率 還気のうち

給気に漏入する空気の影響により温度交換効率が上昇する分を補正した温度交換効率であり、下式により算出し少数点以下第二位を四捨五入し少数点以下第一位で表した値である。

$$\text{温度交換効率(\%)} = \frac{\text{外気乾球温度(}^\circ\text{C)} - \text{給気乾球温度(}^\circ\text{C)}}{\text{外気乾球温度(}^\circ\text{C)} - \text{還気乾球温度(}^\circ\text{C)}} \times 100$$

補正温度交換効率(\%)

$$= \text{温度交換効率(\%)} - \left( \frac{100}{\text{有効換気量率(\%)}} - 1 \right) \times (100 - \text{温度交換効率(\%)})$$

2013.7.11更新

本書111頁

※複数の浴室に節湯水栓が設置されている場合

(1) 2バルブ水栓か否か 1箇所でも2バルブ水栓が設置されていれば2バルブ水栓で評価すること。

(2) 手元止水機能 1箇所でも手元止水機能がついていなければ「採用しない」で評価すること。

※複数の洗面に節湯水栓が設置されている場合

(1) 2バルブ水栓か否か 1箇所でも2バルブ水栓が設置されていれば2バルブ水栓で評価すること。

(2) 水優先吐水機能 1箇所でも水優先吐水機能がついていなければ「採用しない」で評価すること。

2013.7.11更新

本書119頁

#### 燃料電池発電ユニットの区分と発電ユニット品番(SOFC)

| 区分    | 発電ユニット品番 <sup>※1</sup>   | 製造事業者又はブランド事業者   |
|-------|--|--|
| SOFC1 | FCP-070CPC2<br>FCP-070CPD2<br>FCP-070CNB2<br>FCP-070CNC2<br>NJ-0712ARS-K         | JX 日鉱日石エネルギー (株)<br>JX 日鉱日石エネルギー (株)<br>JX 日鉱日石エネルギー (株)<br>JX 日鉱日石エネルギー (株)<br>東邦ガス (株) |
| SOFC2 | 192-AS01<br><u>192-AS02</u><br>NT-0712ARS-K<br><u>NT-0713ARS-K</u><br>FCCS07A2NA | 大阪ガス (株)<br>大阪ガス (株)<br>東邦ガス (株)<br>東京ガス (株)、東邦ガス (株)<br>アイシン精機 (株)                      |

※1 発電ユニット番号は、一般社団法人 燃料電池普及促進協会 (FCA) の民生用燃料電池導入支援補助金における、補助対象 (指定機器) システムの燃料電池ユニット品名番号である。(平成 25 年 5 月 23 日現在)

<http://www.fca-enefarm.org/subsidy24/outline/page03.html>